



2016年 平成28年

謹んで新春のご祝詞を申し上げます

旧年中は格別のご厚情にあずかり、

心より御礼申し上げます

第103号

発行所 酒井重工業株式会社

住所 東京都港区芝大門1-4-8

電話 03-3434-3401

FAX 03-3434-3419

発行人 水内 健一

昨年は、日本人のダブルノーベル賞受賞や日本ラグビーの躍進、MRJ（国産初のジェット旅客機）の初飛行、H2A（国産ロケット）の商用実現など明るいニュースがたくさんありましたが、フランスでの同時多発テロ、難民対策、安全保障など難しい問題を含んだニュースもあった年でした。

世界経済は、中国経済の減速と資源価格下落を背景に景気の踊り場を迎えました。しかし、国内の個人消費は原油安などもあり、緩慢ではありますが回復の兆しがあるように見えます。10月にはTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）が大筋合意され、本年は世界経済が再浮上することを期待いたします。

当社といたしましては、IoT（モノのインターネット）の加速やT4ファイナル（4次排出ガス対策）エンジンなど、現場ニーズにあった製品を開発・供給することは勿論のこと、世界におけるきめ細かいアフターサービスの充実をめざして参ります。また、当社ブランドをまだ見ぬお客様に知っていただくためにも、たゆまない努力をしていく所存であります。

本年も変わらぬご指導とご鞭撻を賜りたく、どうぞよろしくお願いたします。



酒井重工業株式會社 代表取締役 酒井一郎

明けましておめでとうございます。

昨年は中国経済にほんろうされた年でもありましたが、国内経済は個人消費も持ち直しつつあり、さらに民間投資も増加傾向にあり、本年はより一層の伸びを期待できる年であることを願っています。

サカイニュースも本年は「道路」にまつわる内容をできるだけ載せ、皆様に楽しめて、納得いただける内容に心がけて取り組んでいきます。

編集委員一同、より一層努力してまいりますので、ご愛読頂きます様、宜しくお願致します。

サカイニュース発行人 水内 健一 及び 編集委員一同

圏央道ウォークフェスタ 2015 ～首都圏中央連絡自動車道埼玉県内全線開通～

2015年10月31日首都圏中央連絡自動車道（通称：圏央道）の桶川北本 IC から白岡菖蒲 IC 間 10.8 km が開通し、埼玉県内全線が開通となりました。これにより東名高速、中央道、関越道、東北道が直結され新たなネットワークが形成されました。

西日本、東海から混雑する都心を通らずに東北への輸送が可能となり時間短縮と効率化が期待できることで企業活動も活発になり、観光地へのアクセスが向上し湘南、鎌倉も身近になります。

これに合わせ10月24日に桶川加納 IC と菖蒲 PA の 2.8km 間でウォークフェスタが開催されました。このイベントは桶川市、久喜市、白岡市の3市の共同開催となっており、桶川加納 IC 会場では桶川市長が代表で挨拶、菖蒲 PA 会場では久喜市長と白岡市長の挨拶がありました。各市長とも埼玉県全域の圏央道が開通することになるため、地域経済と観光の発展を願っているとのことでした。

秋晴れで、少し汗ばむ陽気の中、桶川市長の号砲一発、桶川加納 IC 組と菖蒲 PA 組（合計約 15,000 人）がいっせいにスタートしました。歩いてみるとインターチェンジから本線までの道は、相当な坂と傾斜で少し不安になるくらいでした。また、高速道路はなにもかもが大きいです。案内標識の文字、案内標識の支柱、速度制限標識など。

道路に目を向けると、本線の排水性舗装は、騒音低減と水しぶき抑制を狙ったものでしょう。料金所は、白色に着色されグルーピングが施されています。それぞれ視認性向上とスリップ防止が図られています。車道外側線に設けられた規則的な盛りあがり、走行中に車線からはみ出そうなどきの注意喚起となります。

桶川加納 IC をスタートして中間地点を過ぎると上越新幹線を越える上り坂が現れ参加者は新幹線に気を取られながらも登って行きます。坂の頂上からの眺めは参加者の多さを実感するものでした。そして下り坂を歩くと菖蒲 PA に到着となります。

桶川加納 IC 会場では、桶川名物のべに花饅頭やご当地キャラグッズが販売され、ステージでは和太鼓の演奏、相撲甚句やアイドルのショーが行われていました。菖蒲 PA 会場では久喜市、白岡市の名物「梨」の販売、梨汁をソースにしたステーキ、ラベンダーソフトクリームが販売され長蛇の列ができていました。

往復で 5.6km ではありませんでしたが、高速道路上の見慣れないものでウロウロ、名物を食べたいのでウロウロしていたので、普段歩かない取材陣には良い運動となりました。

最後に、桶川北本 IC から白岡菖蒲 IC 間は圏央道最難関区間といわれ、JR 高崎線、国道 17 号の下を抜けるトンネル工事、上越新幹線の上を通過させる高架工事など難所がありました。上越新幹線高架工事では、日本に 3 台しかないクレーンを使って、長さ 60m の橋桁を一括で架設したそうです。

今後、茨城県内の境・古河 IC からつくば中央 IC 間が開通すれば東名高速から成田空港までさらに便利になるという圏央道に期待しましょう。



桶川市長の号砲一発でスタート！



スタート直後の様子



新設の高速道路



桶川加納 IC 料金所

労働基準法改正 第2回

前号に引き続き労働関係法案の改定をご紹介します。

今回は、改正派遣法案の概要です。

施行日の平成27年9月30日が過ぎても厚生労働省から概要が示されず、戸惑った企業も多かったようです。

大きな項目は、下記の5つです。

1. 労働者派遣事業の許可制への一本化
2. 労働者派遣期間制度の見直し
3. キャリアアップ措置
4. 均衡待遇の推進
5. 労働契約申込みみなし制度

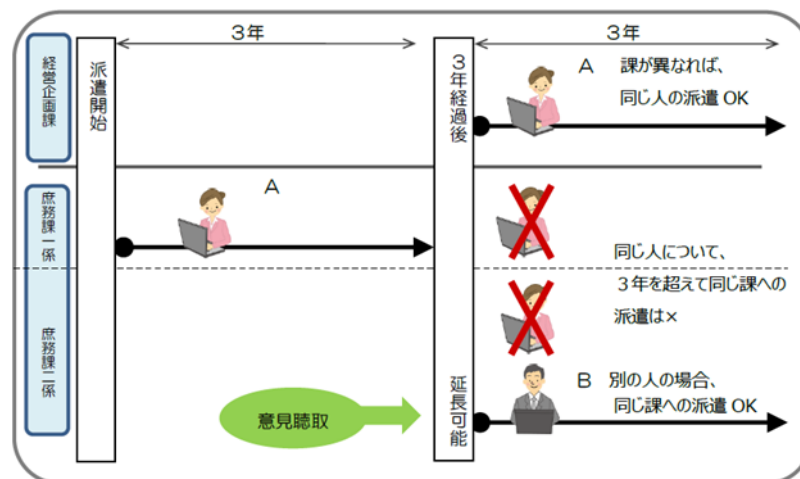
それでは、各項目の詳細をご紹介します。

1. 労働者派遣事業の許可制への一本化

派遣事業の健全化を目指し、特定労働者派遣事業（届出制）と一般労働者派遣事業（許可制）の区別を廃止し、全ての労働者派遣事業を許可制とします。

2. 労働者派遣期間制度の見直し

より分かりやすい派遣期間規制への見直しとして、① 事業所単位の期間制限：派遣先の同一の事業所における派遣労働者の受入れは3年を上限とします。それを超えて受け入れるためには、過半数労働組合等からの意見聴取が必要。意見があった場合には対応方針等の説明義務を課します。② 個人単位の期間制限：派遣先の同一の組織単位（課）における同一の派遣労働者の受入れは3年を上限とします。



3. キャリアアップ措置

派遣労働者の雇用安定とキャリアアップを目指し、① 派遣労働者に対する計画的な教育訓練や、希望者へのキャリア・コンサルティングを派遣元に義務付けします。② 派遣期間終了時の派遣労働者の雇用安定措置※（雇用を継続するための措置）を派遣元に義務付けします。（3年経過時は義務、1年以上3年未満は努力義務）

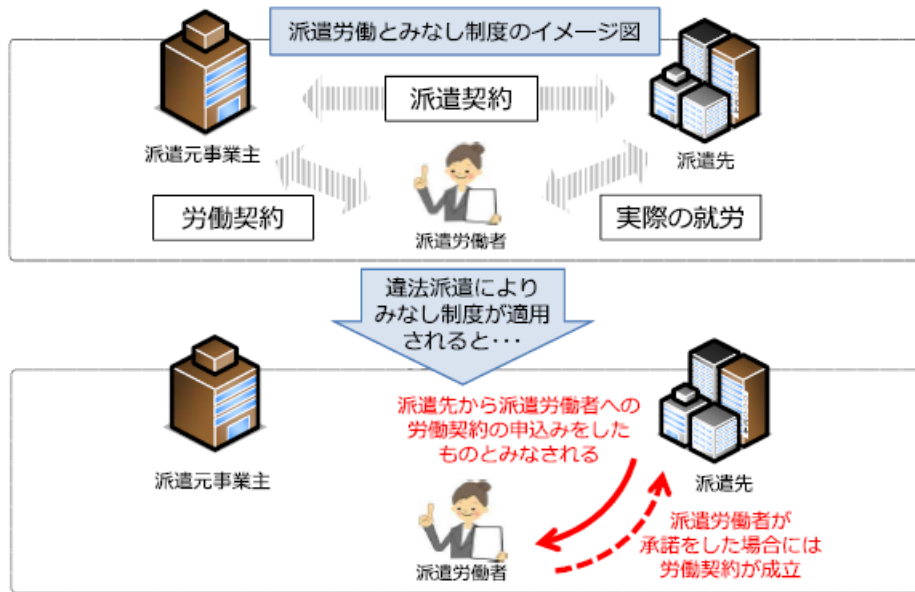
4. 均衡待遇の推進

派遣元と派遣先双方において、派遣労働者と派遣先の労働者の均衡待遇確保のため新たな責務が課されます。

① 派遣元事業主が講ずべき処置として、待遇に関する事項等の説明があります。② 派遣先事業主が講ずべき処置として、賃金水準の情報提供配慮義務、教育訓練実施に関する配慮義務、福利厚生施設の利用に関する配慮義務、派遣料金額の決定に関する努力義務があります。

5. 労働契約申込みみなし制度

今回の改正派遣法案件ではありませんが、平成24年の改正法に基づき平成27年10月1日から施行の制度です。内容は、派遣先が、違法派遣を受け入れた場合、その時点で派遣先が派遣労働者に対して、その派遣労働者の派遣元における労働条件と同一の労働条件を内容とする労働契約の申込みをしたとみなされます。



街道グルメ旅 ~広島 宮島街道~

広島には2つの世界文化遺産があります。その2つ、原爆ドームと安芸の宮島「厳島神社」の宮島口を結ぶように宮島街道と呼ばれる街道があります。正確には、原爆ドームから西2kmに位置する西広島駅前交差点から廿日市市の油ヶ免交差点までの約20kmほどで、総距離670kmもある国道2号線のほんの一部分です。1971年に西広島バイパスが完成し、並走する新旧2本の2号線を区別するために旧道を宮島街道と呼ぶようになり、市民の生活道路として活用されています。

宮島街道と言えば、毎年1月に開催される全国都道府県対抗男子駅伝がお馴染みで、各都道府県で選抜された中学生から社会人までの混成メンバーがふるさとの期待と名誉を襷にかけて疾走するコースにもなっています。当社広島営業所も最終7区の城南通りに位置しておりコースの一部に入っています。

さて、その駅伝3区の宮島口ロータリーに「うえの」という絶品あなごめしを食させてくれる老舗の有名店があります。駅売弁当として創業し101年を迎えた店は厳島神社参拝客で溢れ行列ができるほど。あなごめしは、厳選した穴子を上品であっさりとしたタレで香ばしく焼き上げ、脂ののった穴子のあらで炊き込んだ醤油味のご飯にしきつめていただく。穴子本来の味が堪能できる逸品です。時間の無い方は駅弁ランキングで常に上位のあなご弁当がお勧めです。

いっぺん広島に食べにきんさい！



絶品あなごめしの「うえの」



あなごめし



駅弁「穴子飯」